

会期：2025年10月11日(土)－2026年1月25日(日)

休館日：第1・3月曜日(祝日の場合は開館、翌日の火曜日は休館)、年末年始(12月28日－1月3日)

開館時間：10:00－18:00 [10月25日(土)、1月10日(土)を除く金・土曜日は20:00まで]

観覧料：無料 会場：千葉市美術館 4階 子どもアトリエ

主催：千葉市美術館

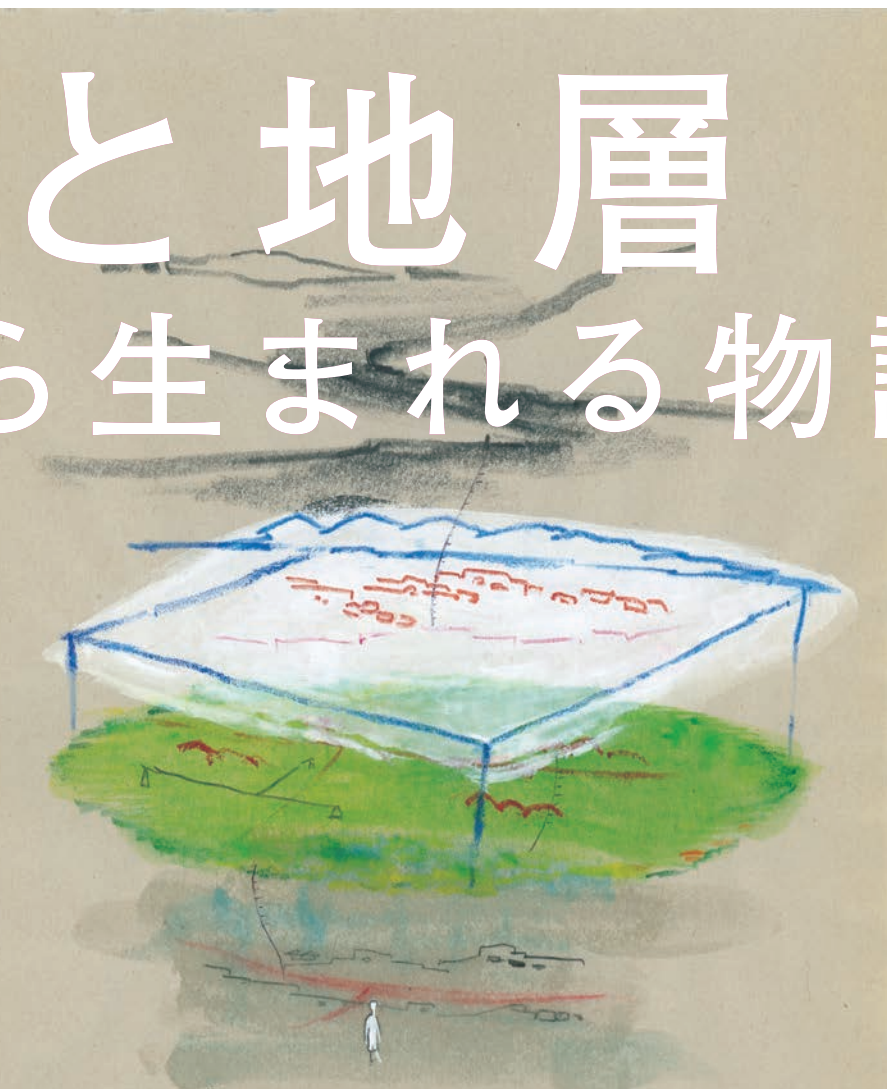
つくりかけラボ 19

へびと地層

風景から生まれる物語

小森はるか＋瀬尾夏美

千葉市美術館
Chiba City Museum of Art



わたしたちの旅は、14年前に大津波にあった陸前高田からはじまり、その後洪水や地震、戦争の記憶のある場所へと続いてきました。災禍にあった場所を選んだというよりも、人や物語によってつながった場所へ赴くと、どこにも固有の歴史があり、さまざまな災禍から回復した経験があることを知りまし。 「へびと地層」というタイトルは、たびたび水の表象として現れるへびと、各地に存在する記憶の地層を表しています。わたしたちの旅した土地をつなぐ物語に欠かせないモチーフです。

ここでみなさんにお願ひがあります。わたしたちがまだ出会えていない土地のことを教えてください。あなたにとってはごく当たり前の風景でも、わたしたちにとっては、そして他の人たちにとっては、とても驚きに満ちたものかもしれません。みなさんと一緒に、たくさんの風景と物語を共有する場をつくっていききたいと思っています。

「つくりかけラボ」は、「五感でたのしむ」「素材にふれる」「コミュニケーションがはじまる」いずれかのテーマに沿った公開制作やワークショップを通して空間を作り上げていく、参加・体験型のアーティストプロジェクトです。いつでも誰でも、空間が変化し続けるクリエイティブな「つくりかけ」を楽しみ、アートに関わることができる表現の場です。

映像作家である小森はるかさんと、画家で作家である瀬尾夏美さんによるアートユニット「小森はるか+瀬尾夏美」は、おもに災禍のあった土地に赴き、中長期的な現地滞在をするなかで風景と人々の語りを記録し、表現として形にしてきました。今回のプロジェクトでは、二人がこれまでリサーチを重ねてきた複数の地域——岩手県陸前高田市、宮城県伊具郡丸森町、東京都江東区、能登半島、広島県広島市南区似島、マーシャル諸島等——を描いた作品や記録資料を同時に展示し、個人や土地に根ざした物語がもつ共通性や可能性を探ります。

イベント

◎作家によるオープニングトーク

小森はるかさんと瀬尾夏美さんに、今回のプロジェクトについてお話しいただきます。

日時：10月11日(土) 14:00—

場所：千葉市美術館 4階 子どもアトリエ付近

定員：30人程度／対象：どなたでも

参加費：無料／参加方法：当日会場へお越しください



小森はるか+瀬尾夏美《へびと地層》より「能登風景記録」2024年

◎作品募集「あなたの風景を映像でつづる」

あなたのいる場所を映した映像作品を募集します。

応募いただいた作品は、会期中会場で上映します。

撮影方法や応募方法など、詳細はホームページをご確認ください。

一次募集期間：9月1日(月)ー30日(火)

(この期間に応募いただくと、会期初日から作品が上映されます。その後、募集は会期中も続きます。)

*そのほかにも、お二人によるアーティストワークショップなどを予定しています。最新の情報はホームページをご確認ください。

アーティストプロフィール

小森はるか+瀬尾夏美

(こもり・はるか+せお・なつみ)

小森はるか+瀬尾夏美によるアートユニット。東日本大震災をきっかけに活動開始。2012年より3年間、陸前高田市に暮らしながら制作に取り組む。2015年仙台にて、土地と協働しながら記録をつくる組織・一般社団法人NOOKを設立。現在はNOOKとして江東区にあるStudio04を運営しながら、全国各地に赴いてフィールドリサーチを行い、制作と対話の場づくりをしている。主な展覧会に2021年「3.11とアーティスト：10年目の想像」(水戸芸術館)、2021年「記憶は地に沁み、風を越え日本の新進作家 vol.18」(東京都写真美術館)、2025年「記憶と物—モニュメント・ミュージアム・アーカイブ—」(広島市現代美術館) などがある。



小森はるか+瀬尾夏美《へびと地層》より「丸森風景記録」2025年



瀬尾夏美《ひょいと顔だす》2021年



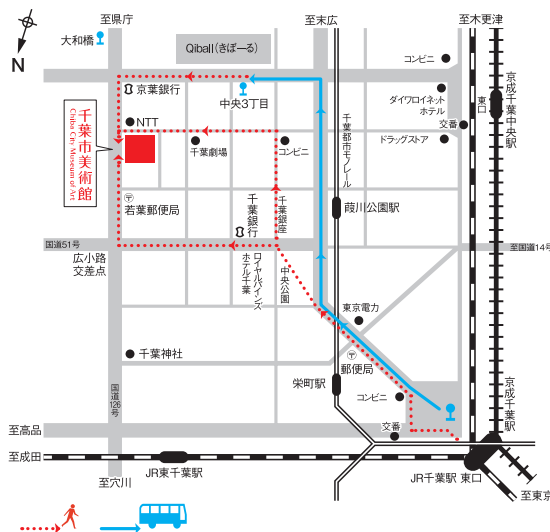
瀬尾夏美《あたらしい土地、終の棲家》2021年



小森はるか+瀬尾夏美《へびと地層》より「マーシャル諸島風景記録」2025年



瀬尾夏美《宮城県伊具郡丸森町五福谷》2016年



交通案内

●JR千葉駅東口より：徒歩約15分

バスのりば7番より大学病院行または南矢作行にて「中央3丁目」または「大和橋」下車徒歩約3分
千葉都市モノレール県庁前方面行「霞川公園駅」下車徒歩5分

●京成千葉中央駅東口より：徒歩約10分

●東京方面から車では：京葉道路・東関東自動車道で宮野木ジャンクションから木更津方面へ、貝塚IC下車、国道51号を千葉市街方面へ約3km、広小路交差点近く
※地下に機械式駐車場があります(車高155cmまで)。 ※シェアサイクルスポットがあります。

表面(上から)：瀬尾夏美《空につながる》2018年／小森はるか+瀬尾夏美《へびと地層》より「マーシャル諸島風景記録」2025年／小森はるか+瀬尾夏美《へびと地層》より「似島風景記録」2024年

